



「藤久保在住の6人+町長で語りました」

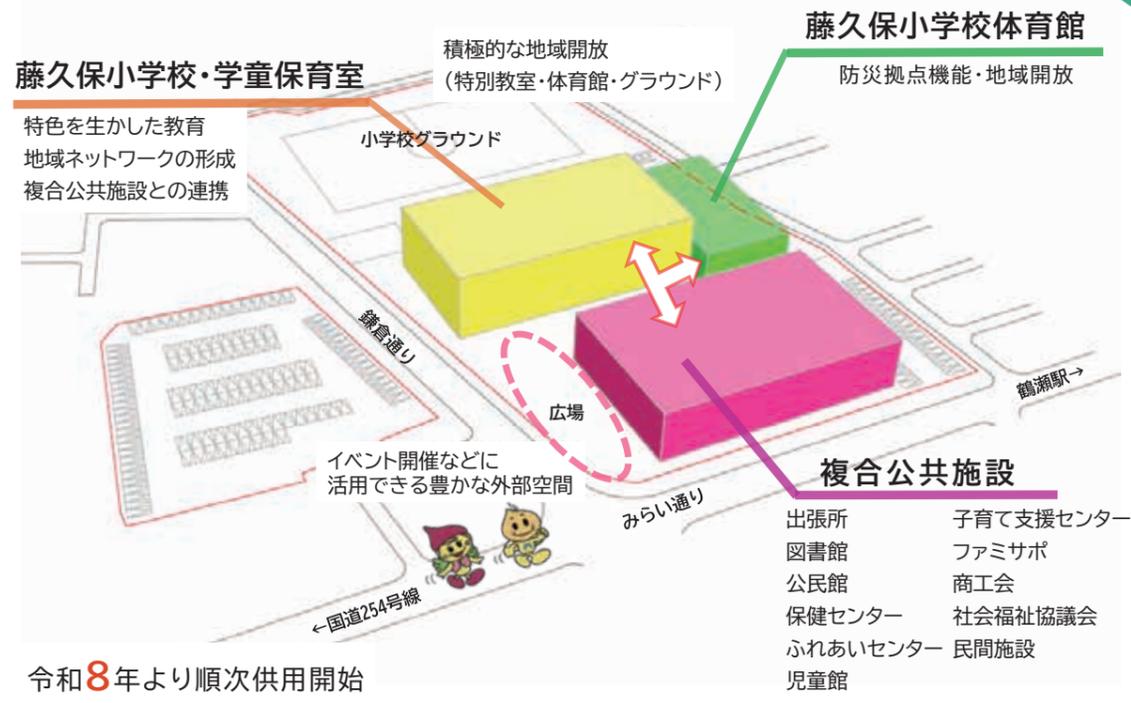
第2弾！

未来の公共施設を考える座談会

4月15日(金)、役場に藤久保在住の6人にお越しいただき、
少しずつ見えてきた藤久保地域拠点施設の今後について語りました。



藤久保地域拠点施設の概要図



座談会では町長から、「藤久保公民館や図書館など現在の施設における課題」、「新しい

令

和2年9月号の広報みよしで「未来の公共施設を考えた座談会」が掲載されて1年と8か月。あれから皆さんのご意見をもらいながら一歩一歩事業を進め、広報でも進捗をお知らせしてきました。



↑座談会に入る前に概要説明を聞く様子。



↑座談会では活発な意見交換がなされました。

施設に期待すること」、「幅広い年代の人に利用してもらうために、あると嬉しい民間施設」、「施設の外観イメージ」などについて質問させていただき、様々な立場にある皆さんと活発な意見交換をすることができました。

お話の中では、どこに何があるかわかりやすい間取りや、子どもから子育て世代、高齢者まですべての人が使いやすい雰囲気づくり、町のランドマークとなるような外観についてご意見があり、事業を進めるうえでとても有意義な時間となりました。

次ページで座談会で挙げた意見について紹介します。

官民連携事業の手続きとして今年3月には整備の基本的な考え方を定めた実施方針(案)を、4月には施設に求める条件などを定めた要求水

官民連携で作る、未来の施設

で進めてきました。

官民連携事業とする方針で進めてきました。

官民連携事業の手続きとして今年3月には整備の基本的な考え方を定めた実施方針(案)を、4月には施設に求める条件などを定めた要求水

基

本理念「〜集い・学び・育つ 輝く未来創造拠点〜」



準備(案)をそれぞれ公表し、事業実施に向けて本格的に動き出しました。

町ではこれまで住民の皆さんの意見を聞きながら事業を進めてきました。まもなく事業者募集を行うこの時期に住民説明会※などを通して改めて皆さんに事業を知ってもらい、考えやご意見などを集約し「地域住民との共創(基本計画より)」によって整備をしたいと考えています。

皆さんの声をいただきながら、幅広い世代の人が便利に快適に使える、三芳町のランドマークとして長く愛される施設となることを目指し、より一層取り組みに力を入れていきます。

※住民説明会の詳細は6ページへ。